



森本さん

はじめての鳥取で出会った串揚げ屋さん

鳥取に始めてきたのは大学入試のときでした。母と一緒にスーパーはくとに乗って神戸から鳥取へ。駅前のホテルモナークに泊まって、そわそわとあんまり眠れないまま受験会場である母校へ行ったのを覚えています。その日の夕食を探して弥生町をあてなく歩いていたとき、暖簾が気になった『ちくべ』さんへ。鳥取の幸をふんだんに使った創作串揚げがメインのいわゆる当たりのお店でした。寡黙だけれども優しい店主に「大学に受かったらまた来ます」と宣言をして帰宅。それから年に1度くらいのペースで美味しい串揚げを食べにいらしています。

